

まちづくり条例に基づく報告書

2019年 6月 17日

(あて先) 鎌倉市長



報告者

住所

鎌倉市大船6丁目1番3号

氏名

学校法人 鎌倉女子大学
理事長 福井 一光

印

電話

0467 (44) 2111

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり報告します。

<p>該当条文</p>	<p><input type="checkbox"/> 第25条 (大規模土地取引行為) <input checked="" type="checkbox"/> 第26条 (大規模開発事業) <input type="checkbox"/> 第36条 (中規模開発事業) <input type="checkbox"/> 第48条 (適用除外) <input type="checkbox"/> その他 ()</p>
<p>土地所有者</p>	<p>住所： 鎌倉市大船6丁目1番3号 氏名： 学校法人 鎌倉女子大学 理事長 福井 一光</p>
<p>土地の所在</p>	<p>鎌倉市 岩瀬字上土腐982番3の一部</p>
<p>面積</p>	<p>9740.55 m²</p>
<p>報告内容</p>	<p>変更内容は別紙のとおり</p>

(注) 必要に応じて、事業区域案内図、公図の写し、土地の全部事項証明書、土地利用方針図、予定建築物の平面図、立面図 (建築物の建築以外を目的とする場合は、造成計画断面図) を添付してください。

名称	変更内容	変更理由
① 防火水槽	位置の変更	事前相談による打合せにより要請あり 警防救急課
② 雨水調整池	同 上	同 上 下水道河川課
③ 雨水放流管	同 上	同 上 下水道河川課
④ ゴミ置場	位置の変更	同 上 ゴミ減量対策課
⑤-1 守衛所	位置の変更	助言及び指導 4 (2)に配慮し、歩行者、生徒の交通安全及び見守り安全の確保を図る為、守衛所を正門出入口付近に計画しました。
⑤-2 守衛所	守衛所の削除 建築面積の変更 20㎡から0㎡ 延べ床面積の変更 20㎡から0㎡	生徒、学校関係者の通路については、安全確保の為に正門出入口を使用することに計画したので、については東側に予定していた守衛室を廃止しました。 上記につき、都市調整課と協議し了解を得ました。
⑥ 学校正門入口ヶ所のすり付け計画	すり付け所をゆるやかに広く計画 造成計画の変更	助言及び指導 2 に配慮し、横浜市からの玄関口に出来る公共公益施設として先導的な景観形成を図る為。 学校正門から建物に至る空間については、道路からの取付をゆるやかに広く計画し開放的な空間を創出。 その中に交通導線、守衛所、門扉、樹木を配し周辺及び、接道部分は緑化修景を図り、本市の顔にふさわしい景観形成を図るよう計画しました。 造成計画の変更については、別紙のとおり。
⑦ 県道からの出入口通路	すり付け所の勾配をゆるやかに計画 造成計画の変更	助言及び指導 4 (2)に配慮し、ゴミ収集車、緊急車両の交通が主になりますが幹線道路への交通安全の確保を図るため、すり付けをゆるやかに計画。 なお、県藤沢土木事務所では一般的に交通安全確保のため、すり付けはゆるやかな方が良いと聞いております。 造成計画の変更については、別紙のとおり。
⑧ 建築物の最高高さ	高さの変更 19.90から17.70	詳細設計により
⑨ 盛土の変更	盛土の土量 700m ³ から 45.60m ³	誤記

新

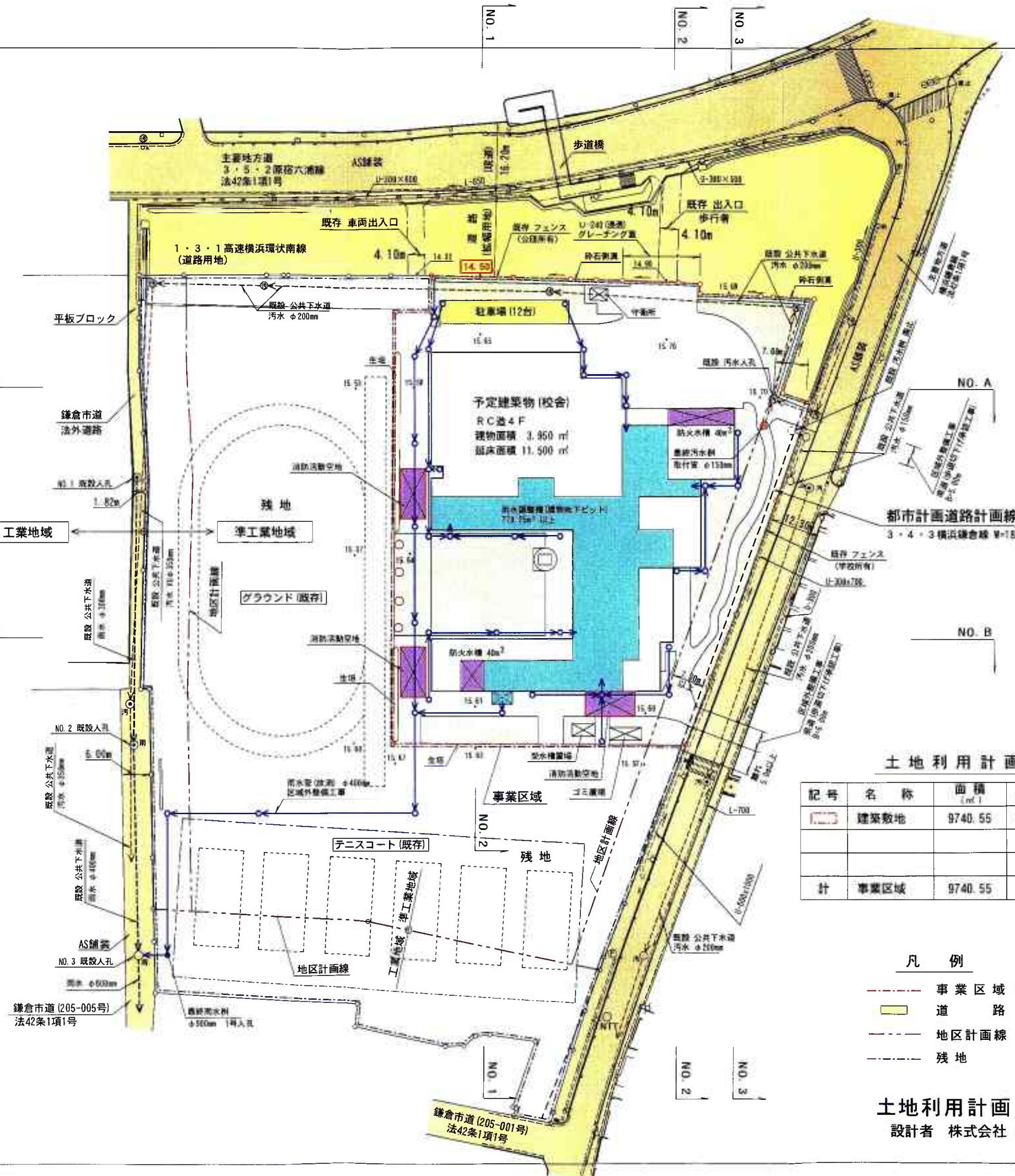
概算土量計算表

NO.	切土面積 (m ²)	平均厚さ (m)	土量 (m ³)	NO.	盛土面積 (m ²)	平均厚さ (m)	土量 (m ³)
⑥-1	77.11	0.30	23.13	B	114.00	0.40	45.60
⑥-2	486.68	0.45	219.00				
⑦-1	46.73	0.35	16.35				
⑦-2	61.65	0.45	27.74				
計			286.22				45.60

(CAD算出による)

旧

切土	300.00 m ³	盛土	700.00 m ³
----	-----------------------	----	-----------------------



建築概要表

	建築面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建物の高さ (m)	備考
校舎	3,950	11,500	17.70	
守衛所	20	20	4.00	1棟
ゴミ置場	30	30	4.00	
計	4,000	11,550		

凡例

記号	名称	規格・寸法	備考
	予定建築物	RC造4階 外	校舎・守衛所 ゴミ置場
	緑化地	20%以上	
	雨水調整池	779.25 m ³ 以上	建物地下ビット
	防火水槽	40m ³ × 2基	
	雨水排水	VUφ150~350	
	最終雨水樹	1号人孔 φ900mm	取付管φ400mm
	駐車場	平置 2.5×5.0m (台)	12台
	最終汚水樹	1ヶ所	取付管φ150mm
	消防活動空地	6.00m×12.00m	25t耐圧舗装

土地利用計画表

記号	名称	面積 (m ²)	比率 (%)	備考
	建築敷地	9740.55	100.0	
計	事業区域	9740.55	100%	

凡例

- 事業区域 (建築敷地)
- 道路
- 地区計画線
- 残地

新

土地利用計画図 S=1/1000

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清



新 建築概要表

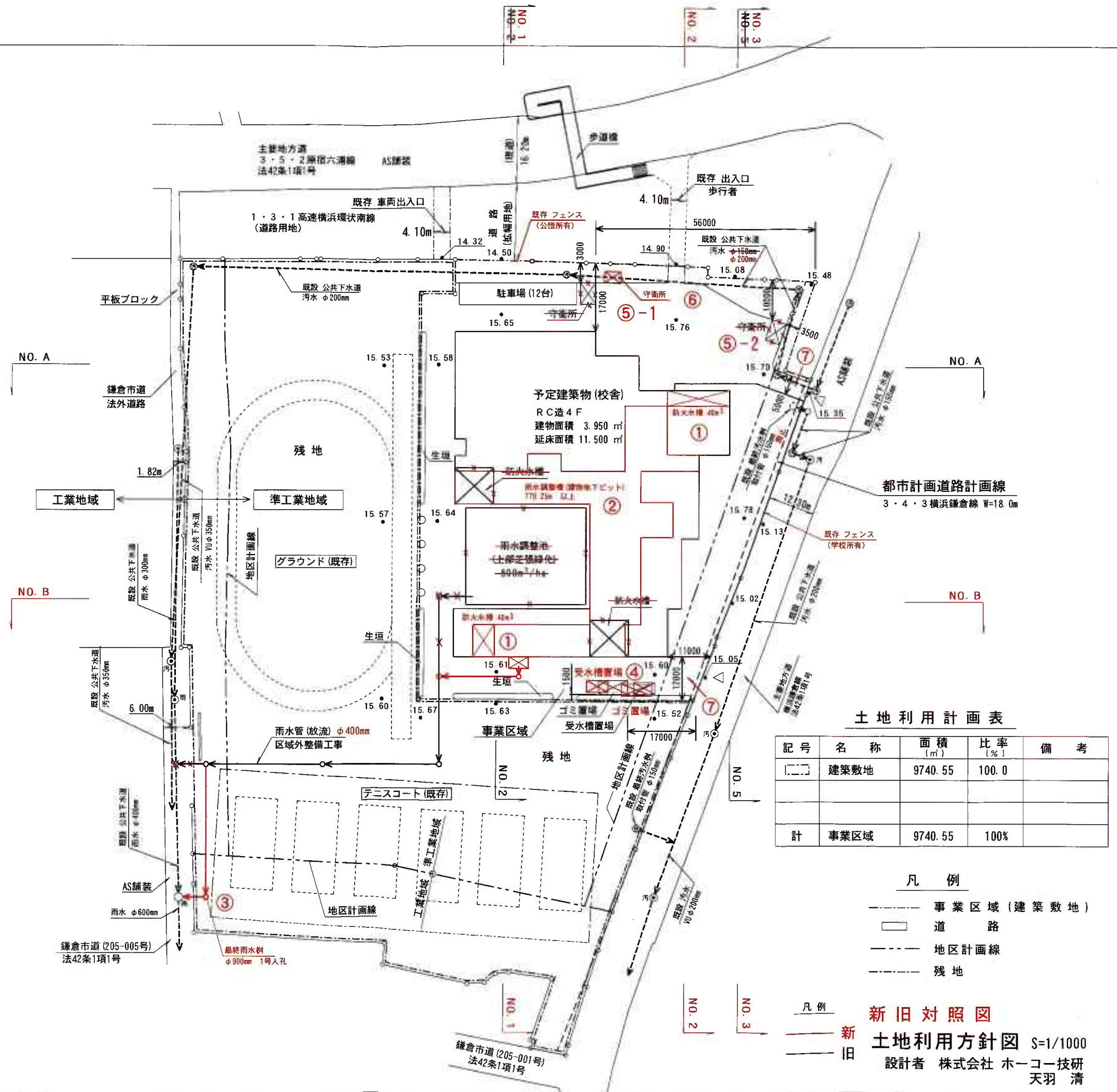
	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物の高さ (m)	備考
校舎	3,950	11,500	17.70	
守衛所	20	20	4.00	1棟
ゴミ置場	30	30	4.00	
計	4,000	11,550		

旧

	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物の高さ (m)	備考
校舎	3,950	11,500	19.90	
守衛所	40	40	4.00	2棟 20㎡×2
ゴミ置場	30	30	4.00	
計	4,020	11,570		

凡例

記号	名称	規格・寸法	備考
□	予定建築物	RC造4階	
■	緑化地	20%以上	
■	雨水調整池	779.25 m ³ 以上	土部芝緑化
⊗	防火水槽	40t × 2基	建物地下ピット
○	雨水排水	VUφ150~350	
○	最終雨水枿	1号人孔 φ900mm	取付管φ400mm
□	駐車場	平置 2.5×5.0m(台)	12台



土地利用計画表

記号	名称	面積 (㎡)	比率 (%)	備考
□	建築敷地	9740.55	100.0	
計	事業区域	9740.55	100%	

凡例

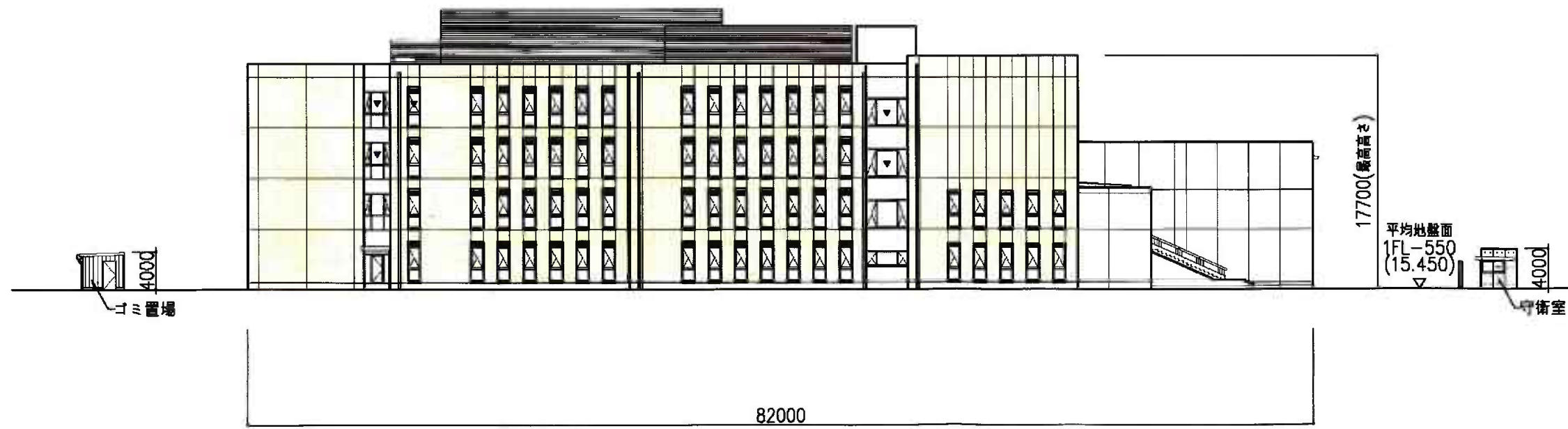
- 事業区域 (建築敷地)
- 道路
- - - 地区計画線
- - - 残地

新旧対照図

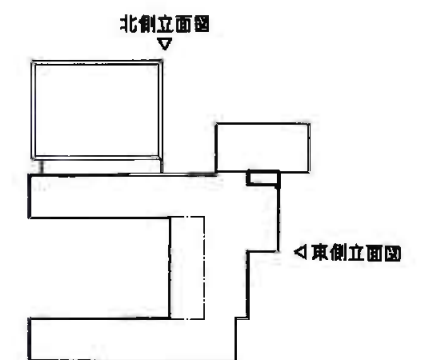
土地利用方針図 S=1/1000
 設計者 株式会社 ホーコー技研 天羽 清



北側立面図



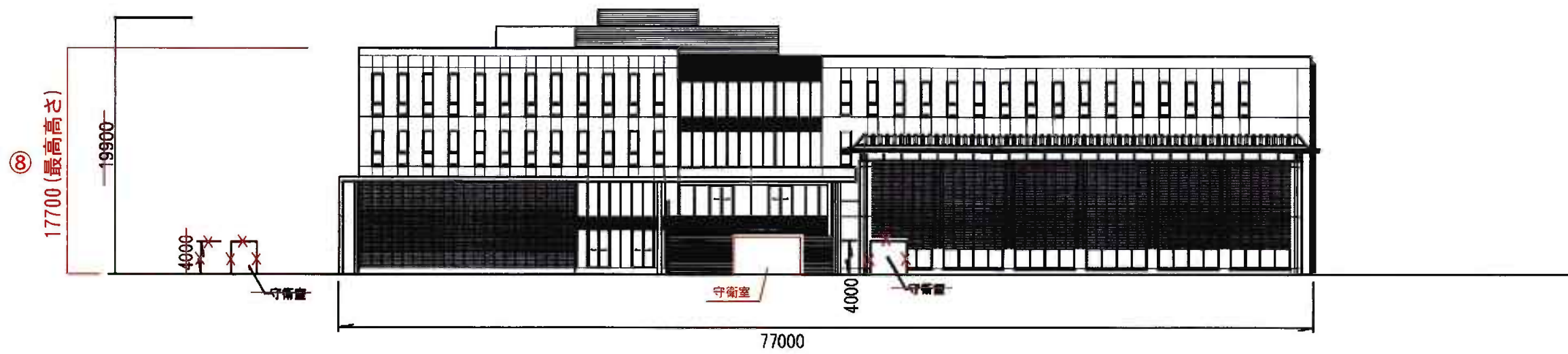
東側立面図



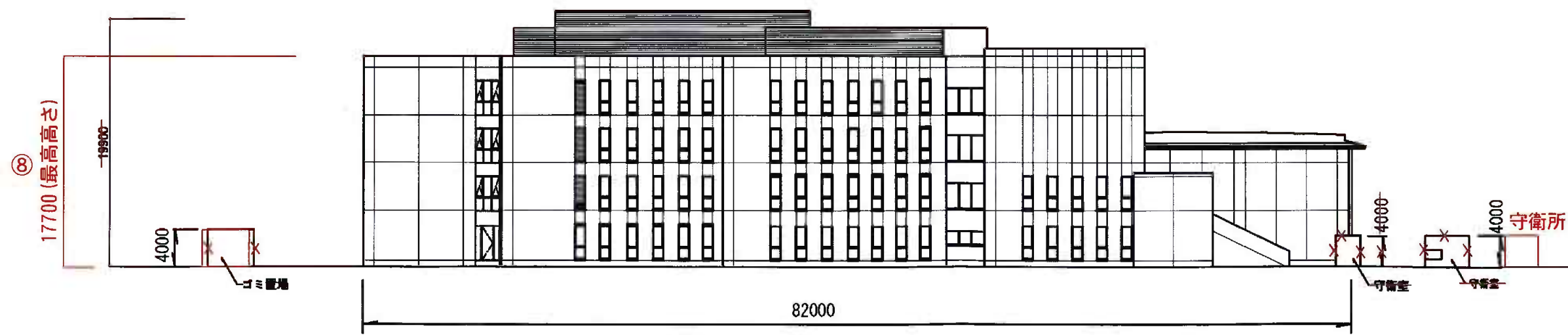
キープラン

新

S=1:400 立面図



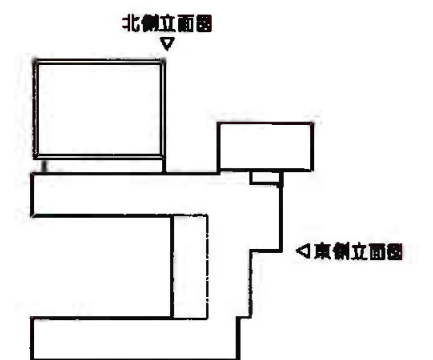
北側立面図



東側立面図

凡例
 新
 旧

新旧対照図



キープラン

NO. 1

NO. A1

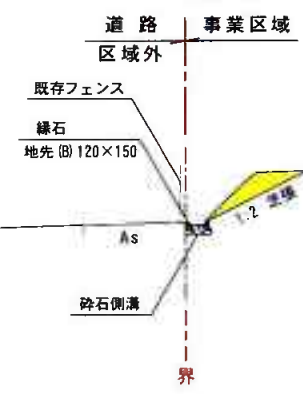
FH=
GH=15.62

NO. B1

FH=
GH=15.65

NO. 01

FH=
GH=14.50



DL=10.000

NO. B1

FH=
GH=15.65

NO. C1

FH=
GH=15.67

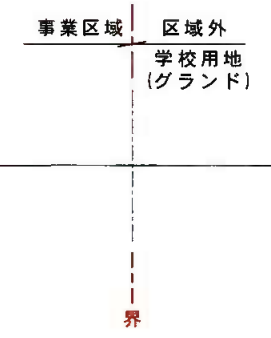
NO. D1

FH=
GH=15.68

NO. E1

FH=
GH=15.63

DL=10.000



凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

新

造成計画断面図(1)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

NO. 1
~~NO. 2~~

NO. 01
~~NO. 02~~

NO. A2

NO. B2

FH=
GH=14.50

FH=
GH=15.62

FH=
GH=15.65

県道

区域外 事業区域
道路用地

既存フェンス
緑石
地先 120×150

砕石側溝

1.2 勾配

DL=10.000

NO. B2

FH=
GH=15.65

NO. C2

FH=
GH=15.67

NO. D2

FH=
GH=15.68

NO. E2

FH=
GH=15.63

事業区域 区域外
学校用地
(グラウンド)

DL=10.000

凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

凡例

- 新
- 旧

新旧対照図

造成計画断面図(1)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

NO. 2

NO. 2

FH=15.12
GH=15.77

NO. A交点

FH=15.76
GH=15.76

道路 事業区域

U-240
浸透側溝

界

As

DL=10.000

新

凡例

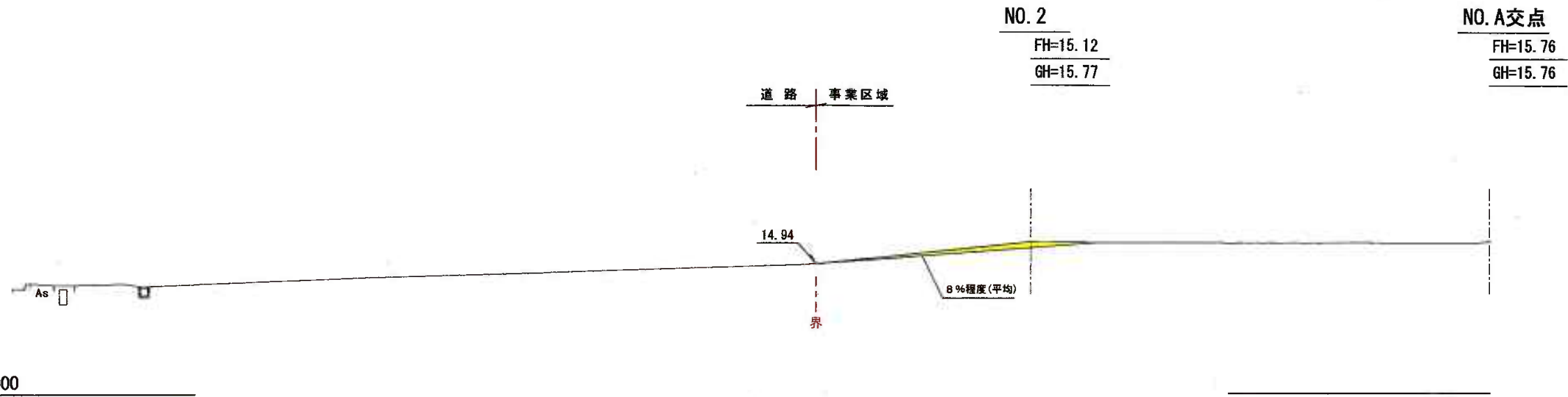
-  事業区域
-  切土
-  盛土

造成計画断面図(2)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

NO. 2



旧

経過

- ・正門出入口のすり付けについてはまちづくり手続きの際、詳細設計ができてなく概略7~8%程度を想定していた。
- ・H30. 6. 18に横断測量図が出来る。その後、詳細設計に着手する。

凡例

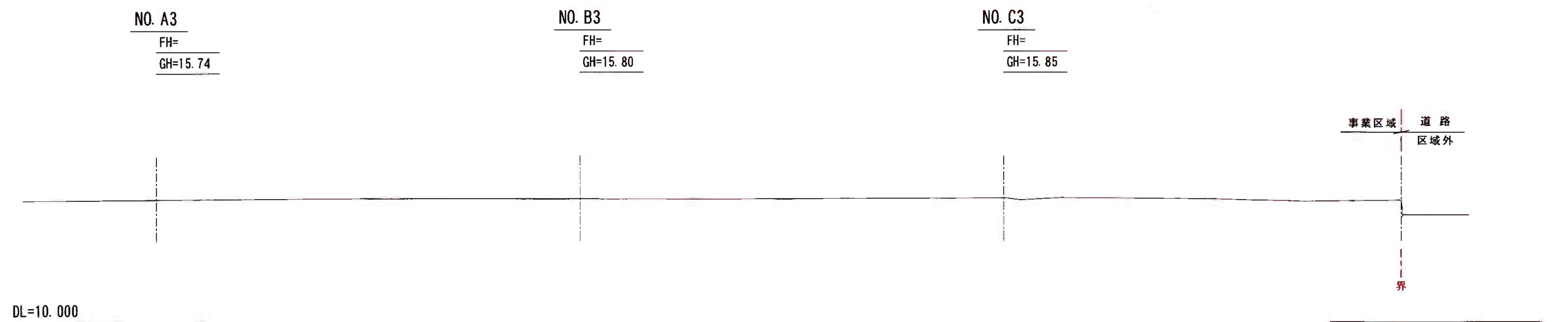
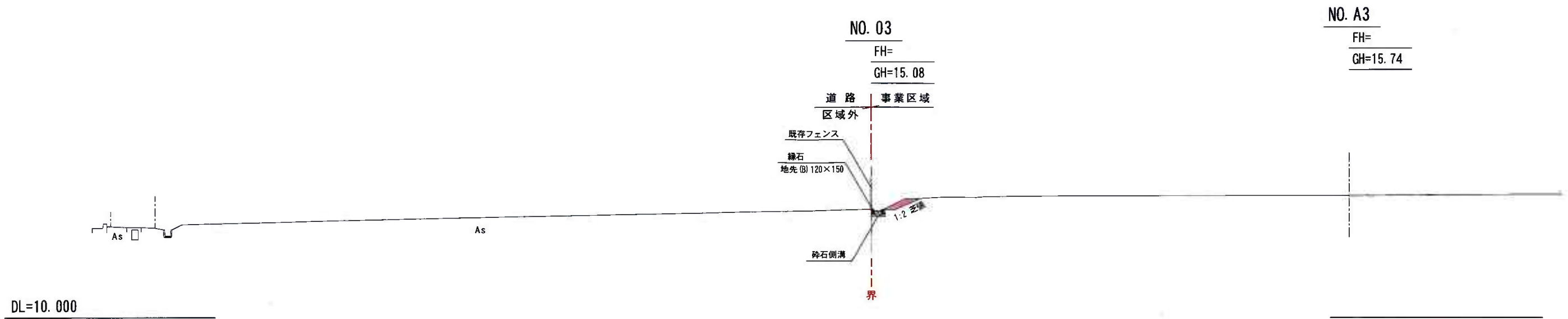
- 事業区域
- 切土
- 盛土

造成計画断面図(2)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

NO. 3



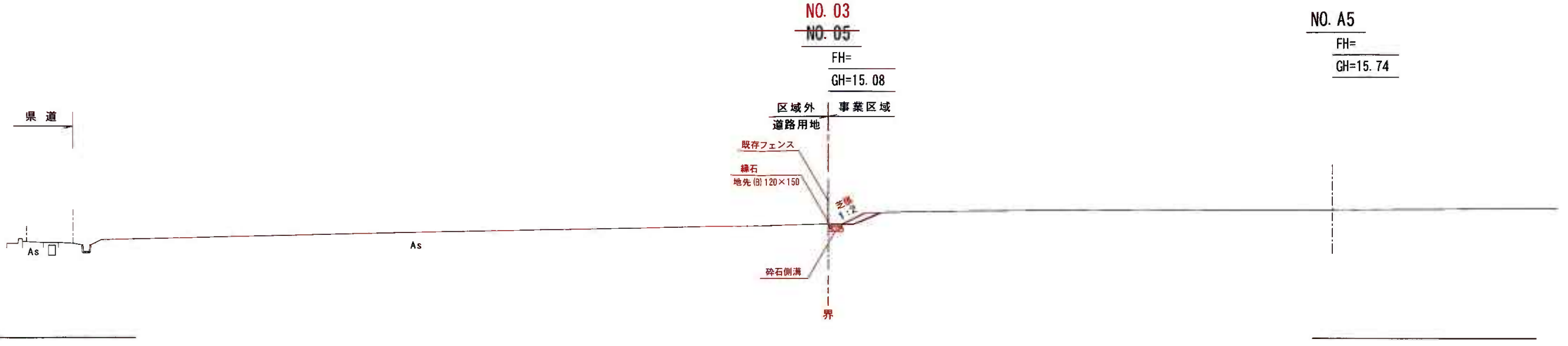
- 凡例
- 事業区域
 - 新 切土
 - 盛土

造成計画断面図(3)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

~~NO. 5~~
NO. 3



NO. A5
FH=
GH=15.74

NO. B5
FH=
GH=15.80

NO. C5
FH=
GH=15.85

事業区域 | 区域外
道路 (県道)
As
As
界

DL=10.000

凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

凡例
— 新
— 旧

新旧対照図

造成計画断面図 (2)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

H-H' 断面

NO. H

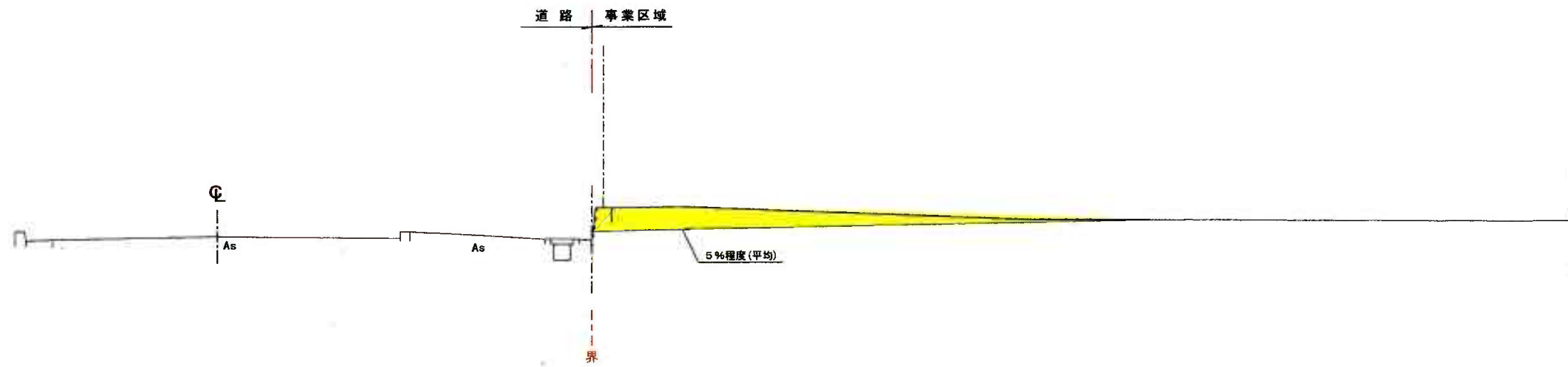
FH=

GH=

NO. 4 交点

FH=

GH=



DL=10.000

経過

- ・ 標識設置 H30.9.14
- ・ まちづくり手続きの際、県道切下げ部分(2ヶ所)の横断測量図ができていないので県道へのすり付けは8~10%程度を想定していた。
- ・ 県道切下げ部分の横断測量図はH31.2.23に出来る。その後詳細設計に着手した。

新

凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

計画断面図 S=1/100

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

H-H' 断面

NO. H

FH=

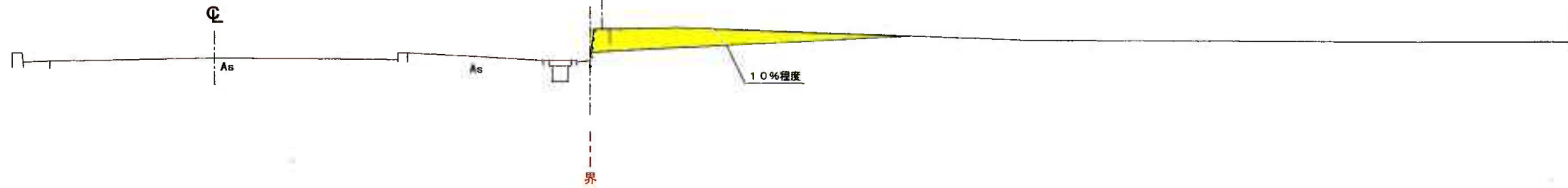
GH=

道路 | 事業区域

NO. 4 交点

FH=

GH=



DL=10.000

旧

凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

計画断面図 S=1/100

設計者 株式会社 ホーコー技研

天羽 清

1-1' 断面

NO. 1

FH=

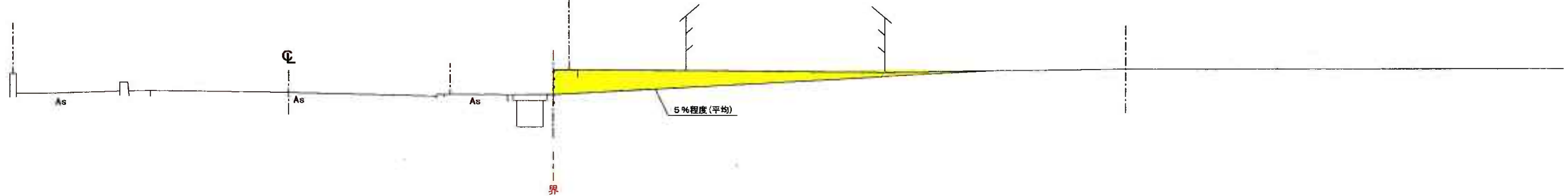
GH=

道路 事業区域

NO. 4 交点

FH=

GH=



DL=10.000

経過

- ・ 標識設置 H30. 9. 14
- ・ まちづくり手続きの際、県道切下げ部分(2ヶ所)の横断測量図ができていないので県道へのすり付けは8~10%程度を想定していた。
- ・ 県道切下げ部分の横断測量図はH31. 2. 23に出来る。その後詳細設計に着手した。

新

凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

計画断面図 S=1/100

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

1-1' 断面

NO. 1

FH=

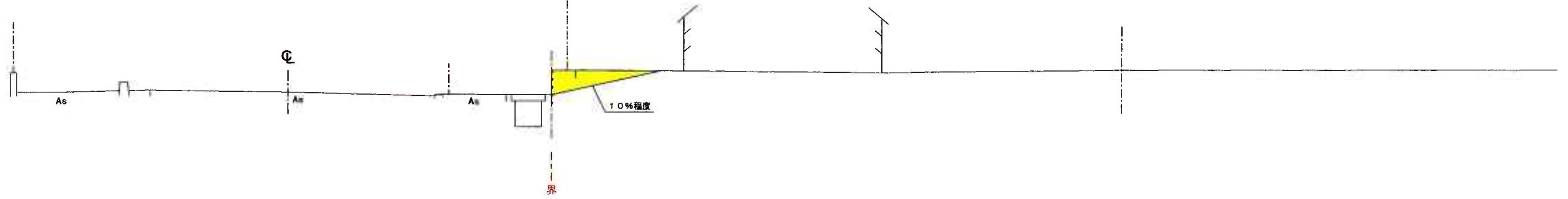
GH=

道路 事業区域

NO. 4 交点

FH=

GH=



DL=10.000

旧

凡例

- 事業区域
- 切土
- 盛土

計画断面図 S=1/100

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

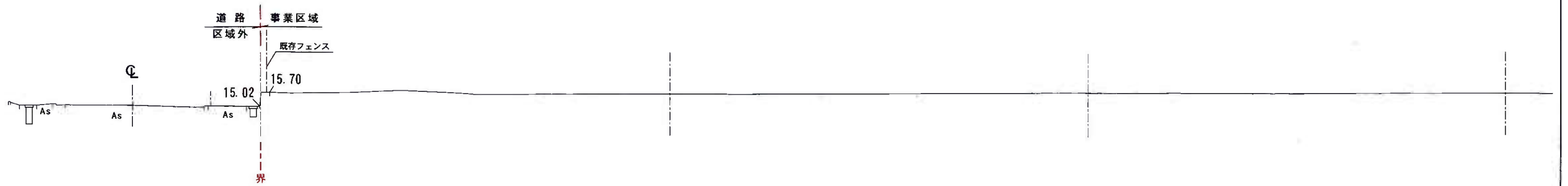
NO. B

NO. B5
FH=
GH=15.44

NO. B4
FH=
GH=15.61

NO. B3
FH=
GH=15.64

NO. B2
FH=
GH=15.68

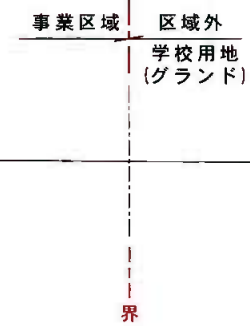


DL=10.000

NO. B3
FH=
GH=15.64

NO. B2
FH=
GH=15.68

NO. B1
FH=
GH=15.62



DL=10.000

凡例

- 事業区域
- 新 切土
- 盛土

造成計画断面図(5)

S=1/200

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清